

昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれの男性を対象とする
風しん抗体検査と予防接種について

2018年7月以降、30代から50代の男性を中心に風しん患者数が増加しました。このような状況を受け、風しん予防接種を受ける機会がなかった男性を対象に予防接種を実施しています。

具体的な風しん抗体検査・予防接種手続きについては、自治体により対応が異なるため、お住まいの市区町村にお問合せください。

なお、当該風しん抗体検査・予防接種については、各自のご判断で実施して頂きますよう、お願い致します。

厚生労働省からのお知らせ ～あなたは風しん抗体がない可能性があります～

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekaku-kansenshou/rubella/index_00001.html

【主な地方自治体ホームページ】

横浜市

[風しん追加対策事業（第5期定期接種） 横浜市 \(yokohama.lg.jp\)](#)

川崎市

<https://www.city.kawasaki.jp/kurashi/category/258-1-7-0-0-0-0-0-0-0.html>

鹿島市

<https://www.city.saga-kashima.lg.jp/main/18730.html>

神栖市

[風しん\(成人男性\)：予防接種 / 茨城県神栖市 \(city.kamisu.ibaraki.jp\)](#)

名古屋市

<https://www.city.nagoya.jp/kenkofukushi/page/0000087308.html>

大阪市

<https://www.city.osaka.lg.jp/kenko/page/0000468014.html>

堺市

<https://www.city.sakai.lg.jp/kenko/kenko/kansensho/yobo/yobo/rubella5th.html>

お父さん、ずっと元気でね。
クーポン忘れず使ってね。



まわりの大切な女性のために。
クーポンが届いた男性は、風しんの検査と予防接種へ。

風しんの流行は、妊婦さんや、生まれてくる赤ちゃんにとって、大きな危険となります。

風しんの流行を防ぐため、公的な予防接種を受けていない

1962年4月2日～1979年4月1日生まれの男性を対象に、

抗体検査と予防接種の無料クーポンをお送りしています。

あなたのため、周りの女性のため、そして未来の子どもたちのために。

ぜひご協力をお願いします。

クーポン受領

対象年齢の男性宛に
自治体から届きます

無料抗体検査

指定の医療機関で
受診ください

無料ワクチン

検査の結果、
抗体が不十分な場合



ひと、くらし、みらいのために

厚生労働省

Ministry of Health, Labour and Welfare

風しんとは

●風しんは、感染者の咳やくしゃみ、会話などで飛び散るしぶき(飛沫)を吸い込んで感染します。小児は発熱、発疹、首や耳の後ろのリンパ筋が腫れて、数日で治ります。まれに高熱や脳炎になって入院することがあります。成人は高熱・発疹の長期化・関節痛など、重症化の可能性があります。

ワクチン未接種の方が多くいます

- 1962年4月2日～1979年4月1日生まれの男性は、過去に公的な予防接種が行われてこなかったために、他の性年代よりも抗体保有率が低く、風しんに感染するリスクが高くなっています。
※水ぼうそうやはしかのワクチンとは別です。
- 自覚症状が少ないため、電車や職場など人が集まる場所で、気づかない内に周囲の人たちに感染を広げてしまうおそれがあります。
- 妊娠初期(20週以前)に風しんに感染すると、赤ちゃんが先天性心疾患・白内障・難聴を特徴とする先天性風しん症候群をもって生まれてくる可能性が高くなります。

クーポンの使い方



- 対象者は風しんの抗体検査及び予防接種が原則無料で受けられます。クーポンを受け取った又はすでに届いている方は、ぜひ検査と予防にご協力をお願いします。
- クーポン券が届かない方や再発行が必要な方は、お住まいの市区町村へお問い合わせください。

